



学校だより

川越市立山田中学校

令和3年3月26日 発行

一年間の成長に目を向けて

校長 大澤由美子

令和二年度の修了式。常に新型コロナウイルスのことを考えながら歩んできた一年間を考えると、無事に今日の日を迎えられたことを、本当にうれしく思います。

修了式で生徒達に次のような話をしました。

一年は、一日一日の積み重ねです。「良い修了式を迎えられるように、柳のように、しなやかに、そして、ぐんぐん根を張って、一日一日を積み重ねていきましょう。」と、三学期の始業式で話しました。日常を大切にして、充実した三学期になりましたか。そして、良い一年になりましたか。自分がどのように根を張ることができたか、振り返ってみてください。昨日より今日、今日より明日と、たとえ少しずつでも一步一步前進できるよう努力を続けることができたでしょうか。一年前の自分と今の自分を比べてみましょう。他の人との比較ではありません。「一年前の自分」と「今の自分」の比較です。前より上達したこと、進歩したこと、前より今の方がよくなっていることは何だろうと、考えてみてください。前はできなかったけれど、できるようになったこと。前より上手にできるようになったこと。新たに知ったこと。学習や人間関係、家庭でのこと等、幅広くいろいろ考えてみてください。大きいことだけではなく、日常の小さなことにも目を向けてみましょう。人それぞれ、必ず、何かあります。それが、あなたの一年間の成長です。何も見つからないという人は、見つかるまで考えてください。自分の成長を自分で意識すること、自覚することが大事です。節目で振り返り、新たな一歩につなげましょう。

この一年、皆さんはよく頑張りました。これまでの学校だよりに書いたことですが、「笑顔の目」にたくさん出会いました。「やってよかったね」という言葉をたくさん耳にしました。思いどおりに活動できない状況が続く中でも、「できること」に感謝して、素直な気持ちで前向きに取り組む姿をたくさん目にしました。コロナの混乱の中でも、このような一年を送れたことがとても嬉しく、私も温かい気持ちになりました。

後輩に手本を示し、引っ張ってくれた三年生は、立派な姿で二週間前に巣立っていきました。そして、あと二週間後には、皆さんも学年が一つ上がり、新入生を迎えます。良き伝統を引き継ぎ、力を合わせて、より良い山田中学校をつくってほしいと思います。そのための準備期間として、春休みの二週間を大切にしてください。

新型コロナウイルスのため、急な変更や対応等が多い一年でした。保護者の皆様には、いつも温かく見守っていただきまして、本当にありがとうございました。

緊急事態宣言は解除されましたが、まだまだ先が見えない状態が続いています。何より健康が第一です。そして、思う存分活動できる日を早く取り戻すためにも、感染防止に配慮しながら教育活動を進めていくことが大切であると考えております。今後も、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。